



フィデル・デ・トバル

FIDEL DE TOVAR

— GUIONISTA —

— 原作者 —

作家にとって最大の恐怖の一つが、今、訪れている。数ヶ月にわたる執筆の成果を、君が読んでくれているこの瞬間に。

私は原作を練る。それは読んでくれる君のため。気に入ってくれるのか？ そうでないのか？いつも自問しながら書いている。結局のところ、君は、私たちの子供の一人を手になっているようなもの。そして親は、わが子がこの世に受け入れられ、自分たちがそばにいないくなった後も大切にしてくれる家族を見つけ、支えられるようお願いするのである。



パーフェディオン

FIDEL DE TOVAR DANI BERMÚDEZ

フィデル・デ・トバル

ダニ・ベルムデス

プラネータ・コミック
Planeta Cómics



DANI BERMÚDEZ

ダニ・ベルムデス

PERFEDDION

パーフェディオン

FIDEL DE TOVAR

フィデル・デ・トバル



パーフェディオン

家族の集まりにはいつも驚きがつきものだが、リヴもマドック家の他の者たちも、パーフェディオンで待ち受けていた事態を予想だにしていなかった。そこは叔父のギドが引っ越した郊外の不思議な家。彼は家族を招集し、謎めいた新しい恋人を紹介しようとしていた。

家の廊下に潜む影や、その周辺で聞こえる不気味な物音は、単なる超常現象ではない。家族が想像し、立ち向かおうとしたものよりも、はるかに暗い何かだった…。

彼らは気づいていないが、パーフェディオンにはひとつのルールがある。“それ”なしでは逃げられない、ということ。

この物語を描きながら、私は最大の恐怖に気づいてしまった。それは、筆を執る力を失い、それとともに、フィデルと私が創り出す物語を描き出せなくなること。

私ははまだ、何とか自分で身の回りのことができるという事実を抛り所に、今を生きようとしている。でも、あの影は日に日に長くなって、そのうち手は衰え漫画に影響を及ぼすかもしれないよ、と耳元で囁くのだ。絵を描くたび、あの沈黙の化け物に自分の芸術の脆さを思い知らされている。



ダニ・ベルムデス

DANI BERMÚDEZ

— DIBUJANTE —

— 漫画家 —

Dibujando esta historia me he dado cuenta que mi mayor temor es perder el pulso, y con él, la habilidad de dibujar y no poder plasmar las historias que creamos Fidel y yo.

Intento vivir el presente aprovechando al máximo que aún puedo valerme por mí mismo. Pero esa sombra se alarga día a día, murmurando que mis manos podrían fallar y que eso afectaría a mis viñetas. Cada vez que dibujo, ese monstruo silencioso me recuerda la fragilidad de mi arte.

PLANETA
MANGA

プラネータ・マンガ



パーフェディオン

PERFEDDION

FIDEL DE TOVAR

フィデル・デ・トバル

DANI BERMÚDEZ

ダニ・ベルムデス

 Planeta Cómics

プラネータ・コミック

目次

INDEX

第7章 (P. 150)

過去と現在

第8章 (P. 170)

子供たちはどこ？

第9章 (P. 194)

みんな一緒

第10章 (P. 224)

最初の真実

第10 + 1章 (P. 254)

彼女が着いたよ

余章 (P. 295)

家の裏

第1章 (P. 6)

彼女はもうすぐ着くよ

第2章 (P. 30)

背後にいる誰か

第3章 (P. 54)

イチイの木

第4章 (P. 82)

ボールの向こう

第5章 (P. 104)

突然の激しい変化

第6章 (P. 128)

そばかすっ子、そばかすっ子



CAPÍTULO 1
Ella está en camino

第1章

彼女はもうすぐ着くよ



真実を求める者は、見つけた時にそれ
を受け入れる覚悟を
持たねばならない。

ヘルメス・トリスメギストス







